

地域でガンバル人たち Vol 4 今井のたまご

※「地域でガンバル商店」は、本号より「地域でガンバル人たち」に変更連載します。

今井養鶏場は1960年に父が創業しました。田んぼに囲まれたのどかな今井地区で約2,000羽の鶏を飼育しています。

餌にはコラーゲン成分や、広島産の牡蠣の殻などを自家配合して与えています。たまごは毎日産まれますので、1日も欠かさず集卵などの作業をし、エアコンの無い鶏舎での仕事は、夏は暑くて大変ですが、うちのたまごを美味しいと言ってくださるお客様の声を励みに頑張っています。

市内では「さつまや」と「MOMO CAFE」で、菓子などの材料にたまごを使っていただいています。

今年90歳を迎えた父は、今もなんと現役で働いています。たまごは庭先の直売所（水曜定休）と、道路沿いにあるたまごの自動販売機で販売しています。白井と印西のJA直売所などでもお買い求めいただけます。

今後も消費地の中の生産者という利点や家族経営という形態を活かし、安全で高品質のたまごを生産していきます。

また、65年間築いた実績を大切に、地域と養鶏のために汗をかく日々です。

「今井のたまご」をぜひ召し上がってみてください。



◆協議会からのお知らせ

今井の桜並木(金山落両岸今井3号橋から名内橋)の環境整備

みどりの里づくり協議会では、今井3号橋から金山落両岸の篠や草、雑木などを伐採し、金山落の水面が見えるように環境整備を行ってきました。

今後、今井2号橋から名内橋までの区間を進めていく予定です。市の道路課や手賀沼土地改良区にもご支援をいただいている。

第二小学校区の皆さんにも積極的な参加をお願いします。

作業箇所は、今井2号橋付近から徐々に行い、これから予定は、下記のとおりです。



令和8年
1/28 (水) 午前8時30分から
予備日 2/4日 (水)
2/18 (水) 午前8時30分から
予備日 24日 (火)
3/ 7 (土) 午前8時30分から
予備日 11日 (水)

■協議会/第二小学校のホームページ

*協議会

URL <http://www.midorinosatoshiroi.jp>

eメール info@midorinosatoshiroi.jp

URL メール 第二小学校



*第二小学校 URL

<http://www.city.shiroi.chiba.jp/gakkou/sr2/>

■地域の催事

12/31 (水) 延命寺除夜の鐘
※一般参加できます。

令和8年
1/上旬 しろい七福神めぐり
3/10 (火) 白井中学校卒業式
17 (火) 白井第二小学校卒業式



*カワセミNo.17は令和8年3月発行予定です。



2025.12
No.16



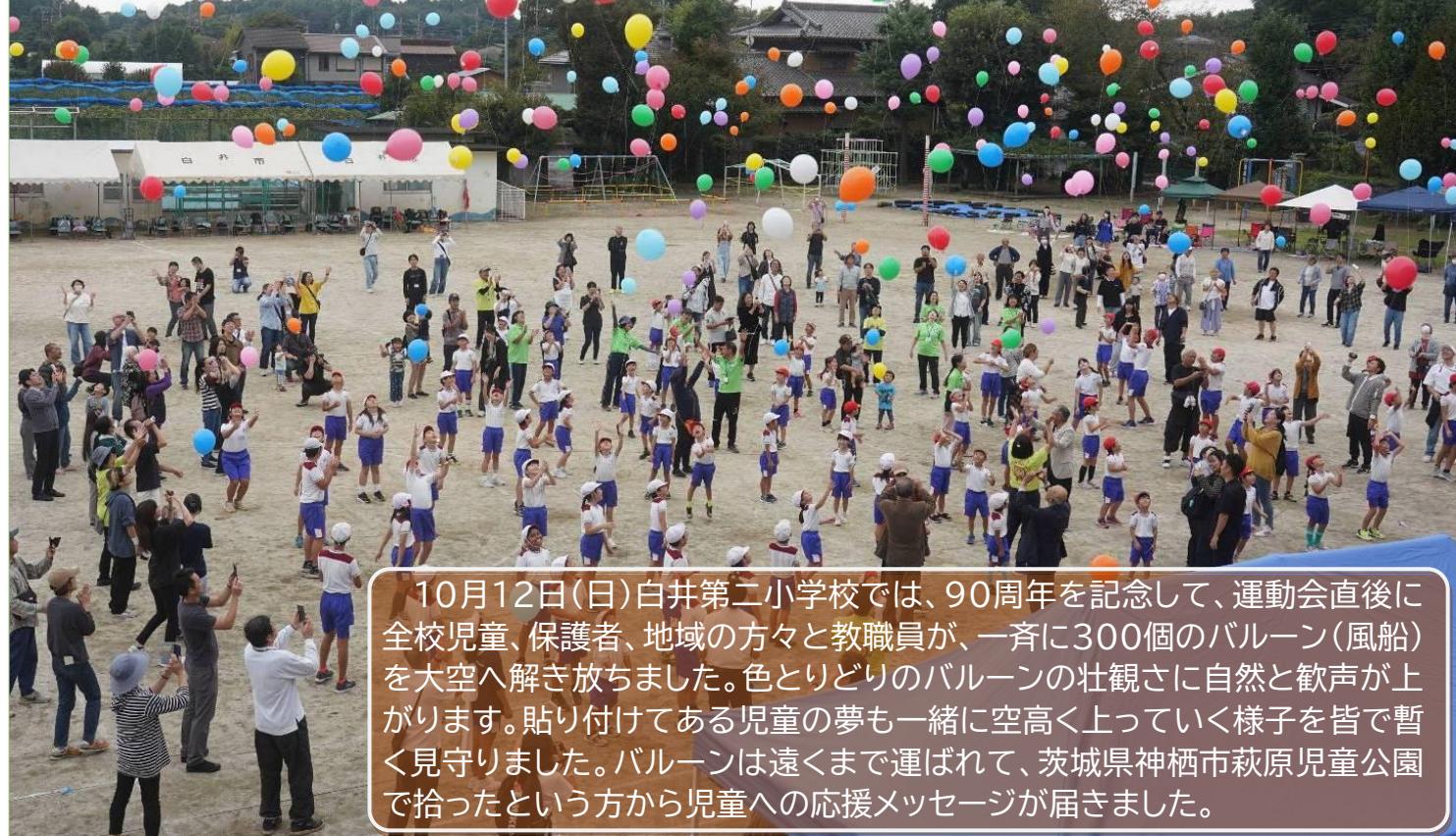
●題字：白井第二小学校6年生 坂本 真さん 中川 景太さん

発行 白井第二小学校区みどりの里づくり協議会 総務・広報部会

*取次先 白井市公民センター（白井市中98-17） ☎080-6242-6065



開校90周年 バルーンリリース！



10月12日(日)白井第二小学校では、90周年を記念して、運動会直後に全校児童、保護者、地域の方々と教職員が、一斉に300個のバルーン(風船)を大空へ解き放ちました。色とりどりのバルーンの壮観さに自然と歓声が上がります。貼り付けてある児童の夢も一緒に空高く上っていく様子を皆で暫く見守りました。バルーンは遠くまで運ばれて、茨城県神栖市萩原児童公園で拾ったという方から児童への応援メッセージが届きました。

■公民センターの新たな役割



公民センター長
朝倉 勇治

公民センターは本年度から一般社団法人白井工業団地協議会が管理運営を行う指定管理者となり、4月からセンター長を務めています。

施設の運営につきましては、私たち民間事業者として持ちうるノウハウを活かすことにより、多様化する地域住民のニーズに効果的・効率的に対応していく必要があります。そのため地域の皆さんにご指導をいただきながら当センターを快適にご利用いただけるよう努めてまいりますので、地域活動に幅広くご活用いただけると幸いです。

また、地域コミュニティにおける中枢施設として皆さんと連携・協力しあいながら、白井第二小学校区みどりの里づくり協議会の発展に力添えができるよう努めてまいります。

皆さまのあたたかいご支援とご協力を願いいたします。

◆住宅火災から命を守るには？…10/26「みどりの里消防実践訓練」から

住宅火災の発生を防ぎ、火災から命を守るために、どのような対策をすればよいのでしょうか。消防庁では、「住宅防火いのちを守る10のポイント…4つの習慣、6つの対策…」として、以下のような防火対策を呼びかけています。

住宅防火いのちを守る10のポイント

●4つの習慣

火災の発生を防ぐために、次の4つの習慣を守りましょう。

- 1.寝たばこは絶対にしない、させない。
- 2.ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- 3.コンロを使うときは火のそばを離れない。
- 4.コンセントはほこりを清掃し、不必要的プラグは抜く。



◆日ごろから備えること！

白井消防署で救助隊をしております月岡と申します。

日頃より、消防の活動に関してご理解、ご協力いただきありがとうございます。

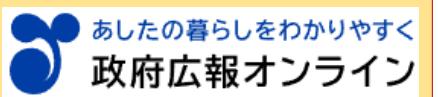
10月26日（日）に行われました「みどりの里消防実践訓練」に参加させていただきました。住民の皆様の真剣な訓練参加の姿勢を見せていただき、大変嬉しく思いました。

災害はいつ起こるのか分かりません。その中で日頃から備えることが特に重要だと私は考えます。例えば消火器の使用期限や置いてある場所は有事の際に有効に使用できるのか、防災グッズはすぐ取り出せる場所にあるか、中身や食料、水の賞味期限はどうなのか、ハザードマップを見たり、家族の避難場所はどこにするのかなど、そのほかにも色々確認をしなければいけないことはあると思います。

また、毎日確認をすることは難しいので、このような消防訓練に今後も参加していただき、消防訓練から帰宅したら是非、上記のような確認事項を家族全員で話し合いをしてみてください。それが備えに繋がると思います。



【出典】



白井消防署
月岡裕二 消防司令補

◆金山落の現地調査～白井の環境守り隊～

10月16日（木）白井第二小学校4年生が、金山落の環境保全について現地調査をしました。これまで海洋ゴミについて調べてきましたが、「自分たちが住む白井について調べてみたい！」という意欲をもちました。そこで、「しろい環境塾」渡邊理事長に今井3号橋付近を案内していただきました。さらに、11月13日（木）は、渡邊理事長に来校いただき、「しろい環境塾」の活動について学びました。地域の方々で守っている地元の環境保全のために、自分たちで何ができるか考えるきっかけとなりました。



◆金山落外来水草バスターーズ

11月1日（土）～3日（祝）下手賀沼に流れ込む用水路「金山落」で侵略的外来植物ナガエツルノゲイトウの駆除作業が行われました。柏市金山地区から白井市今井地区まで準備作業を含め、延150名が参加して行されました。

みどりの里づくり協議会の会員も多数参加して駆除し、1,400kgのナガエツルノゲイトウを駆除し、焼却処分をすることができました。各日の作業後は「ばらっぱまんじゅう」「豚汁」を食べたり、白井産の新米の配布もあり、環境保全に有意義な時を過ごしました。



◆私たちの「地域ねこ活動」—スクールサミットから

私たち白井第二小学校6年生11名は「地域ねこ活動」を3年間続けてきました。活動内容は、不妊去勢手術をし、手術をした印に、耳をさくら型にカットし、食べ物や飲み水、住むところで苦しまないように地域で世話をしていくことです。猫が好きではない人、現在、糞尿などで困っている人にとっても、外で暮らす猫がいなくなるので望まれることと考えています。

私たちは、自分たちと同じように生きているのに、つらい思いをしている猫たちに心を痛め、一生懸命に活動しています。そして、自分たちが卒業するまでに地域の方のご協力をいただけるような体制を築き、活動がストップしてしまわないようにしたいと考えています。

Trap（トラップ）：捕獲すること

Neuter（ニューター）：不妊手術のこと

Return（リターン）：猫を元の場所に戻すこと

餌の寄付



11月12日(水)白井第二小学校創立90周年記念事業＆みどりの里敬老会で発表

ご理解とご協力をお願いします。

◆国際交流まつり in 工業団地

11月22日（土）公民センターで延べ250名が参加し開催されました。



同じ白井で暮らす外国人市民と地域住民が、同じ地域社会の一員として相互理解や交流を深めることを目的にフィリピン歌手の歌謡ショーやペルーの人々のダンスショー、異国グルメや郷土料理の販売、お楽しみゲーム、茶道、書道、将棋などの日本文化体験、日本語教室など、子どもから大人まで楽しいひと時を過ごしました。

